

医学部倫理委員会記録

1. 開催日時：平成30年8月2日（木）17時00から18時07分まで
2. 開催場所：医学部会議室
3. 出席者：坂田委員長、諏訪部副委員長、石垣委員、古山委員、福島委員、遠藤委員、前門戸委員、竹内委員、工藤委員、安保委員、佐々木（美）委員、高橋委員、河野委員、齊藤委員
4. 欠席者：滝川副委員長、伊藤（智）委員
5. 議事：

（1）倫理申請に係る審査

坂田委員長の司会進行で、以下のとおり審議した。なお、委員会の開催に先立ち、審査の種類及び審査件数並びに委員会の成立について確認した。

1) 受付番号：MH2018-068

課題：岩手県の精神科医療従事者におけるアルコール依存症支援の実態調査

申請者：神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎

研究統括責任者：神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎

主任研究者：神経精神科学講座 教授 大塚 耕太郎

神経精神科学講座 医学研究科修士課程 小林 由美子

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：小林大学院生〈主任研究者〉）の上審査した結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・研究計画書「5.1.主たる解析と判断基準」の項目に「アルコール教育あり群」と「なし群」に分けて群間比較する旨記載されているが、研究デザインや評価項目等の欄にも「アルコール教育の効果を評価する」旨記載する必要があると思う。再度検討し、修正すること。
- ・研究計画書「5.1.主たる解析と判断基準」に様々な統計解析を行う旨記載されているが、分かりにくい。設定したエンドポイントを用いてどのように判断し、どのように解析を行うのかを明確にして記載すること。
- ・「アルコール教育あり群」と「なし群」がどれくらいいるのか実施してみなければ分からないということではなく、予備的な調査を行うのか、あるいはそれを調査するための予備的な研究なのかという点を明確にし、申請書及び研究計画書に記載すること。
- ・説明・同意文書「利益相反（COI）について、本研究に関係する研究者個人の利益相反の有無がこの文書では判断できない。従事する研究者と本研究に関係する企業との利益相反の状態を判断できるように開示すること。

2) 受付番号：MH2018-505

課題：自己免疫疾患の要素を有する間質性肺炎の増悪因子に関する後向き研究

申請者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科 教授 前門戸 任

研究統括責任者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科 教授 前門戸 任

主任研究者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科 教授 前門戸 任

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：村田助教〈分担研究者〉）の上審査した結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

3) 受付番号：MH2018-506

課 題：非造影 MRI 灌流画像を用いた脳主幹動脈狭窄・閉塞症における非侵襲脳血流量定量化法の開発

申請者：脳神経外科学講座 教授 小笠原 邦昭

研究統括責任者：脳神経外科学講座 教授 小笠原 邦昭

主任研究者：脳神経外科学講座 教授 小笠原 邦昭

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：小林助教〈分担研究者〉）の上審査した結果、本課題を変更の勧告とした。

【審議内容】

研究計画書「8.エンドポイント」について、解析結果をどのような指標（評価項目）を用いて評価するのか、また本研究で何を明らかにしたいのかを再度検討し、記載すること。

4) 受付番号：MH2018-507

課 題：大学病院と沿岸地域施設における情報通信技術(ICT)を用いた看看連携システム開発に関する研究

申請者：看護学部地域包括ケア講座 教授 野村 陽子

研究統括責任者：看護学部地域包括ケア講座 教授 野村 陽子

主任研究者：看護学部地域包括ケア講座 教授 野村 陽子

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：野村教授〈申請者〉）の上審査した結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

・看護師用の同意撤回書は患者用のものとは別に作成し、添付すること。

5) 受付番号：MH2018-508

課 題：EGFR 遺伝子変異陽性進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するゲフィチニブ単剤療法とゲフィチニブにシスプラチン+ペメトレキセドを途中挿入する治療とのランダム化比較試験 (JCOG1404)

申請者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野 教授 前門戸 任

研究統括責任者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野 教授 前門戸 任

主任研究者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野 教授 前門戸 任

国立がん研究センター中央病院 副院長 大江 裕一

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：森川講師〈分担研究者〉）の上審査した結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

6) 受付番号：MH2018-509（取下げ）

課 題：~~EGFR 遺伝子変異陽性進行非扁平上皮非小細胞肺癌に対するゲフィチニブ単剤療法とゲフィチニブにシスプラチン+ペメトレキセドを途中挿入する治療とのランダム化比較試験 (JCOG1404)~~

申請者：~~内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野 教授 前門戸 任~~

7) 受付番号：MH2018-510

課 題：高齢者進展型小細胞肺癌に対するカルボプラチン+エトポシド併用療法(CE療法)とカルボ

プラチン+イリノテカン併用療法(CI療法)のランダム化比較第II/III相試験 (JCOG1201)

申請者：科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科 教授 前門戸 任

研究統括責任者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野 教授 前門戸 任

主任研究者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野 教授 前門戸 任

横浜市立市民病院 呼吸器内科 がんセンター長 岡本 浩明

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：森川講師〈分担研究者〉）の上審査した結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

8) 受付番号：MH2018-511

課題：経口血糖降下薬がコレステロール吸収・合成マーカーに与える影響の検討

申請者：糖尿病・代謝・内分泌内科分野 教授 石垣 泰

研究統括責任者：内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野 教授 石垣 泰

主任研究者：内科学講座糖尿病・代謝・内分泌内科分野 教授 石垣 泰

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：長澤助教〈分担研究者〉）の上審査した結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

本研究に関する研究者個人の利益相反の有無がこの文書では判断できない。研究計画書に従事する研究者と本研究に関する企業との利益相反の状態を判断できるよう開示すること。説明・同意文書の文章の構成が不自然なので修正すること。

9) 受付番号：MH2018-512

課題：産後の生活介入による母親と子どもの心理的影響についての検討

申請者：IMM臨床研究・疫学研究部門 部門長 丹野 高三

研究統括責任者：IMM臨床研究・疫学研究部門 部門長 丹野 高三

主任研究者：IMM臨床研究・疫学研究部門 部門長 丹野 高三

いわて東北メディカル・メガバンク機構 臨床研究・疫学研究部門

特命助教 事崎 由佳

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：事崎特命助教〈主任研究者〉）の上審査した結果、本課題を変更の勧告とした。

【審議内容】

- ・申請書「8. 1. 1 本学に個人情報管理者がいる場合」について、「取り扱う情報の種類」の項目で「匿名加工情報」にチェックがついているが、本研究で利用する情報は「要配慮個人情報」に該当すると思われるので修正すること。
- ・症例数について、30例とした根拠を研究計画書に明記すること。また、予備的な研究であれば30例とした理由を記載し、本格的な研究であれば過去の研究を踏まえて算出した症例数である旨を記載すること。
- ・研究計画書に質問紙の評価項目及び統計解析の方法は記載されているが、それを用いてどのように判断して評価するのかが記載されていない。研究計画を立案する段階で定めておく必要があるため、検討して研究計画書に記載すること。
- ・本研究において、園芸療法が母親に及ぼす影響をみることを目的にしていると思うが、乳幼児の発達に関することまで調査するのはなぜか。どのような視点で母親に及ぼす影響をみるのか。乳幼児の発達に関することは非常にリスクであり、母親にとっても気がかりで心配なものだと思う。また、産後1年以内の方を対象に行うことが本当に良いかどうかとも気になるところで

ある。研究計画を再度見直すこと。

10) 受付番号：HG2018-503

課 題：泌尿器腫瘍（腎細胞がん・尿路上皮癌）に対する抗 PD-1 抗体の新規効果予測因子を用いた前向き観察研究

申請者：泌尿器科学講座 教授 小原 航

研究統括責任者：泌尿器科学講座 教授 小原 航

主任研究者：泌尿器科学講座 教授 小原 航

埼玉医科大学国際医療センター 呼吸器内科 教授 各務 博

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について質疑応答（出席者：兼平 貢〈申請者代理〉）の上審査した結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・本研究は、平成30年度日本医療研究開発機構（AMED）受託事業予算の一部を用いて実施することであるが、それ以外に使用する研究費は無いか。確認の上、AMEDの受託事業予算以外に使用する研究費があるのであれば追記すること。また、日本医療研究開発機構（AMED）受託事業予算は対象となる研究課題以外には使用できないので注意すること。
- ・講座に開示基準額以上の治験収入（プリストルマイヤーズスクイブ㈱）及び奨学寄付（小野薬品工業㈱）が、小原教授に開示基準額以上の講演謝金（プリストルマイヤーズスクイブ㈱）、小野薬品工業㈱、MSD㈱）があるが開示されていない。研究計画書及び説明・同意文書に従事する研究者と本研究に関係する企業との利益相反の状態を判断できるように開示すること。また、参加する研究者と研究に関係する企業が利益相反関係にあることから研究結果に偏りが発生しないよう留意すること（助言）。

11) 受付番号：HG2018-504（取下げ）

課 題：JCOG=バイオバンク・ジャパン連携バイオバンク

—(高悪性度神経内分泌肺癌完全切除例に対するイリノテカン+シスプラチン療法とエトポシド+シスプラチン療法のランダム化比較試験—JCOG1205/1206)—

申請者：内科学講座呼吸器・アレルギー・膠原病内科分野 教授 前門戸 任

(2) 報告事項

1) 研究実施状況報告（終了報告） 1件 資料1

坂田委員長から、標記の件について資料に基づき報告があった。

承認番号：MH2018-059（平成30年6月7日承認）

研究課題名：アリロクマブによるLDL-C低下作用の長期レガシー効果：ODYSSEY Outcomes試験の観察追跡研究（ODYSSEY Legacy） Long-term Legacy effects of LDL-C lowering with alirocumab：observational follow-up of the ODYSSEY OUTCOMES study：ODYSSEY LEGACY STUDY

報告の種類：終了報告

2) 迅速審査及び承認済研究課題の実施計画変更・追加申請の審査結果報告（7月分）15件 資料2

坂田委員長から、標記の件について資料に基づき報告があった。また、条件解除となっていない研究が2件ある旨、併せて報告があった。

・迅速審査（新規申請）：6件

・承認済研究課題の実施計画変更・追加申請 9件

以上

迅速審査（新規申請：8月2日判定分） 審査結果

倫理委員会規程に基づいた迅速審査により、数名の倫理委員会委員による書面審査にて、下記の申請案件を判定した。

1) 受付番号：MH2018-069

課 題：心房中隔欠損症を有する児の全身麻酔に伴う循環動態変化の予測因子に関する後方視的検討

申請者：麻酔学講座 教授 鈴木 健二

研究統括責任者：麻酔学講座 講師 脇本 将寛

主任研究者：麻酔学講座 講師 脇本 将寛

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（石垣委員、前門戸委員、工藤委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

2) 受付番号：MH2018-070

課 題：岩手医科大学附属病院消化管内科におけるクローン病に対するウステキヌマブの臨床効果の検討

申請者：内科学講座消化器内科消化管分野 教授 松本 主之

研究統括責任者：内科学講座消化器内科消化管分野 教授 松本 主之

主任研究者：内科学講座消化器内科消化管分野 教授 松本 主之

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（諏訪部副委員長、古山委員、安保委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・審査申請書4ページ「6.1 研究の目的・意義」において、（概略）目的に「クローン病を使用したクローン病患者の臨床症状、検査データ～」との記載があるが、「クローン病を使用した」の部分が文章として辻褄が合わないので修正すること。
- ・情報公開文書において、項目7と8の見出しを他と同じように太字（bold）に統一し、項目10と11の間に1行分スペース空けて体裁を整えること。
- ・本研究の実施において資金の提供を受けていないからといって利益相反がないとは限らない。また、松本教授に開示基準額以上の講演謝金（ヤンセンファーマ（株）及び田辺三菱製薬（株））があるが非開示（大学管理情報）。研究計画書に従事する研究者と本研究に関係する企業との利益相反の状態を判断できるよう開示すること。また、参加する研究者と研究に関係する企業が利益相反関係にあることから研究結果に偏りが発生しないよう留意すること。（助言）

3) 受付番号：MH2018-071

課 題：ESWLを用いた慢性膵炎の治療効果

申請者：内科学講座消化器内科消化管分野 教授 松本 主之

研究統括責任者：内科学講座消化器内科消化管分野 教授 松本 主之

主任研究者：内科学講座消化器内科消化管分野 教授 松本 主之

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（諏訪部副委員長、古山委員、安保委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

4) 受付番号：H29-21

課 題：急性肝不全患者における組織修復多能性幹細胞動員とその誘導因子の発現に関する研究

申 請 者：内科学講座消化器内科肝臓分野 教授 滝川 康裕

研究統括責任者：内科学講座消化器内科肝臓分野 教授 滝川 康裕

主任研究者：内科学講座消化器内科肝臓分野 教授 滝川 康裕

内科学講座消化器内科肝臓分野 助教 鈴木 悠地

東北大学大学院医学系研究科 細胞組織学分野 教授 出澤 真理

鹿児島大学大学院医歯薬総合研究科 消化器疾患・生活習慣病学

教授 井戸 章雄

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（石垣委員、前門戸委員、工藤委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

5) 受付番号：MH2018-006

課 題：母乳中微量元素の測定および母乳中ヨウ素濃度と早産児の甲状腺機能の検討

申 請 者：小児科学講座 教授 小山 耕太郎

研究統括責任者：小児科学講座 教授 小山 耕太郎

主任研究者：小児科学講座 助教 和田 泰格

小児科学講座 大学院生 伊藤 歩惟

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（石垣委員、前門戸委員、工藤委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

6) 受付番号：MH2018-513

課 題：根治的同時化学放射線治療が行われた子宮頸がん症例における治療前画像診断を用いた予防的拡大照射野の適応に関する検討（JGOG1083S）

申 請 者：産婦人科学講座 教授 板持 広明

研究統括責任者：産婦人科学講座 教授 板持 広明

主任研究者：産婦人科学講座 教授 板持 広明

聖マリアンナ医科大学難病治療研究センター診断治療法開発・創薬部門

聖マリアンナ医科大学医学部産婦人科学 准教授 戸澤 晃子

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（諏訪部副委員長、古山

委員、安保委員)による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・審査申請書5ページ「6.3研究の方法」(概略)の8行目「～骨盤内(腸骨上端～」の部分でカッコが重複しているので修正し、「MR」は「MR I」と記載を統一すること。
- ・審査申請書10ページ項目「11.3」だけではなく項目「11.1」、「11.2」、「11.4」は「該当なし」でもその旨を研究計画書へ記載が必要となるので、該当するページ番号を記載すること。
- ・審査申請書13ページ項目「14」は「該当なし」でもその旨を研究計画書へ記載が必要となるので、該当するページ番号を記載すること。
- ・本研究に関する研究者個人の利益相反の有無がこの文書では判断できない。研究計画書に従事する研究者と本研究に関する企業との利益相反の状態を判断できるように開示すること。

7) 受付番号: MH2018-514

課 題: 治療計画装置におけるマルチリーフコリメータに関するパラメータの最適値の検討

申請者: 放射線医学講座 教授 中村 隆二

研究統括責任者: PET・リニアック先端医療センター 診療放射線技師 女鹿 亘昭

主任研究者: PET・リニアック先端医療センター 診療放射線技師 女鹿 亘昭

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員(滝川副委員長、伊藤委員、佐々木委員)による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

8) 受付番号: MH2018-515

課 題: 腹部ステントグラフト内挿術後のタイプIIエンドリークに対するIVR: 技術的側面と予後についての後方視的研究

申請者: 歯学部口腔顎顔面再建学講座歯科放射線学分野 教授 田中 良一

研究統括責任者: 歯学部口腔顎顔面再建学講座歯科放射線学分野 教授 田中 良一

主任研究者: 歯学部口腔顎顔面再建学講座歯科放射線学分野 教授 田中 良一

奈良県立医科大学 放射線医学講座 助教 岩越 真一

分担研究者: (別紙参照)

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員(滝川副委員長、伊藤委員、佐々木委員)による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

9) 受付番号: MH2018-516

課 題: BRCA遺伝子検査に関するデータベースの作成

申請者: 外科学講座 教授 佐々木 章

研究統括責任者: 外科学講座 助教 小松 英明

主任研究者: 外科学講座 助教 小松 英明

臨床遺伝学科 教授 福島 明宗

産婦人科学講座 教授 板持 広明

昭和大学医学部乳腺外科 教授 中村 清吾

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（滝川副委員長、伊藤委員、佐々木委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・本研究に係る研究者個人の利益相反の有無がこの文書では判断できない。研究計画書及び説明・同意文書に従事する研究者と本研究に係る企業との利益相反の状態を判断できるよう開示すること。

1 0) 受付番号：MH2018-517

課 題：消化管穿孔における術前procalcitonin、(1-3)- β -D-glucan測定の有用性に関する後方視的研究

申 請 者：救急・災害・総合医学講座救急医学分野 教授 井上 義博

研究統括責任者：岩手県高度救命救急センター 特任講師 小鹿 雅博

主任研究者：岩手県高度救命救急センター 特任講師 小鹿 雅博

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（福島委員、遠藤委員、竹内委員）による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

特に質問意見は寄せられなかった。

1 1) 受付番号：MH2018-518

課 題：日本心血管インターベンション治療学会内登録データを用いた統合的解析

申 請 者：内科学講座循環器内科分野 教授 森野 禎浩

研究統括責任者：内科学講座循環器内科分野 助教 中島 祥文

主任研究者：内科学講座循環器内科分野 助教 中島 祥文

日本心血管インターベンション治療学会 理事長 中村 正人

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（福島委員、遠藤委員、竹内委員）による書面審査を行った結果、本課題を条件付き承認とした。

【審議内容】

- ・本研究に係る研究者個人の利益相反の有無がこの文書では判断できない。研究計画書に従事する研究者と本研究に係る企業との利益相反の状態を判断できるよう開示すること。

1 2) 受付番号：MH2018-519

課 題：心臓弁膜症の診療・予後調査のためのレジストリ研究

申 請 者：内科学講座循環器内科分野 教授 森野 禎浩

研究統括責任者：内科学講座循環器内科分野 助教 中島 祥文

主任研究者：内科学講座循環器内科分野 助教 中島 祥文

慶應義塾大学病院 専任講師 林田 健太郎

分担研究者：（別紙参照）

【審議結果】

提出された倫理審査申請書類等について、3名の倫理委員会委員（福島委員、遠藤委員、

竹内委員)による書面審査を行った結果、本課題を承認とした。

【審議内容】

- ・特に質問意見は寄せられなかった。

以上

承認済み研究課題の実施計画変更・追加申請（8月2日判定分） 審査結果

倫理委員会規程に基づいた迅速審査により、坂田医学部倫理委員会委員長の判断で下記の申請を承認した。

- 1) 受付番号：H24-42
課題名：上皮性卵巣癌・卵管癌・腹膜原発癌に対する Paclitaxel 毎週点滴静注+Carboplatin 3週毎点滴静注投与対 Paclitaxel 毎週点滴静注+Carboplatin 3週毎腹腔内投与のランダム化第Ⅱ/Ⅲ相試験（GOTIC-001/JGOG3019）
変更内容：・その他（主任研究者および分担研究者の更新）
- 2) 受付番号：H25-141
課題名：慢性冠動脈疾患患者におけるイコサペント酸エチルの二次予防効果の検討
Randomized trial for Evaluation Secondary Prevention Efficacy of Combination Therapy-Station and Eicosapentaenoic Acid (RESPECT-EPA)
変更内容：・その他（分担研究者の追加）
- 3) 受付番号：H27-22
課題名：高度肥満に対する Bariatric Surgery 前後の閉塞性睡眠時無呼吸症候群患者における nasal continuous positive airway pressure 療法離脱の可能性と留意点に関する検討
変更内容：・研究期間の変更（平成 36 年 5 月 30 日）
・文書等の変更（研究計画書、患者同意説明書）
- 4) 受付番号：H27-31
課題名：高度リンパ節転移を有する HER2 陽性胃・食道胃接合部腺癌に対する術前 trastuzumab 併用化学療法の意義に関するランダム化第Ⅱ相試験（JCOG1301）
変更内容：・研究期間の変更（登録期間：6年。追跡期間：登録終了後5年（主たる解析は登録終了3年後）。総研究期間11年。）
- 5) 受付番号：H28-122
課題名：局所進行胃癌における術後補助化学療法に対する周術期化学療法の優越性を検証することを目的としたランダム化比較第Ⅲ相試験（JCOG1509）
変更内容：・研究期間の変更（予定登録期間：5.5年。追跡期間：登録終了後5年。解析期間1年。総研究期間：11.5年）
・その他（術後補助化学療法のレジメンの変更）
- 6) 受付番号：H28-130
課題名：抗A型肝炎ウイルス IgM 抗体陽性国内血清パネルの整備
変更内容：・対象疾患の追加
・研究期間の変更（平成 34 年 3 月 31 日まで）
・文書等の変更
- 7) 受付番号：H28-175
課題名：うっ血性心不全の後ろ向き症例登録研究

変更内容：・共同研究機関の追加
・文書等の変更

8) 受付番号：H29-184

課 題 名：採卵当日の血中プロゲステロン値と体外受精の妊娠成績について

変更内容：・その他（分担研究者の姓変更）

以上